

第2号様式

平成28年度第2回豊山町生涯学習推進審議会会議録

- 1 開催日時 平成28年10月12日（水）午前10時から
- 2 開催場所 豊山町役場 3階 会議室3
- 3 出席者 豊山町生涯学習推進審議会委員
委員：高橋真、一木直久、岡島真澄、山田久美子、柴田香織
河村恵美子、渡邊勝利、服部恒子、柴田昌治、丹羽真也
（欠席）尾野よし子
事務局：西川徹教育長、飯塚泰行事務局長、秋田和清係長
安藤彬主事
- 4 議題 (1) 平成28年度生涯学習事業の進捗状況について
(2) その他
- 5 会議資料 ・平成28年度生涯学習事業の進捗状況について
(資料No. 1)
・平成28年度生涯学習学級講座受講状況について（別紙1）
- 6 議事内容
(司 会) おはようございます。本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。只今より、平成28年度第2回豊山町生涯学習推進審議会を始めさせていただきます。なお、本日委員のうち、尾野委員におかれましては、出席できない旨、連絡がございましたので報告させていただきます。それでは、会議に先立ちまして、高橋会長よりごあいさつをいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。
(会 長) おはようございます。朝晩涼しくなってきました。本屋には年賀状の本が並ぶようになり、年度の折り返し地点にさしかかっておりまして、今日は生涯学習事業の中間報告を受けます。後半の事業にむけて、円滑に進むように皆様にはご意見をいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。
(司 会) ありがとうございます。続きまして、教育長からあいさつをさせていただきます。
(教育長) おはようございます。大変お忙しい中、平成28年度の第2回生涯学習推進審議会にご出席いただきまして、ありがとうございます。

ございます。日頃より生涯学習推進のためご尽力いただいておりますこと、誠にありがとうございます。先週の木曜日ですが、大きなニュースがありました。豊山町長鈴木幸育が辞意を表明されました。10月31日までが任期ですが、非常に大きな力を失っているという状況であります。本委員会は町長の諮問機関のような役割をしております、今日話されましたことを、町長に建議するというを目的としております。新しい町長に代わってからも委員の皆様方のご意見は確実に伝えていきたいと思っております。是非とも忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。今日は委員の皆様方には進捗状況と、来年度の予算の時期になりますので、できましたら皆様方、一度はご発言いただければと思っております。よろしく願いいたします。

(司 会) ありがとうございます。それでは、これより議事に移らせていただきます。取り回しにつきましては、審議会条例第7条第1項の規定に基づきまして、会長をお願いいたします。よろしく願いいたします。

(会 長) それでは、議事に入ります。議題(1)の「平成28年度生涯学習事業の進捗状況について」事務局より説明をお願いします。

(事務局) ～平成28年度生涯学習事業の進捗状況について～
資料No. 1、2により説明

(会 長) ありがとうございます。事務局より説明がございました。ご意見、ご質問等あれば承りたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

(委 員) 各講座なのですが、せっかくいい先生をお呼びして募集して参加者が少ないというならPRの方法を考えてはどうか。公共施設で配布されている生きがいタウンも以前は広報と一緒に新聞折り込みで各家庭に配布されていた。また配ることはできないか。現在カラーで高いようなら白黒にしてはどうか。

(事務局) 各家庭に配布を行っていた当時は翌日には資源回収に出たりしていた。参加率の低いものについて個別に特化してチラシを作成し、たとえば子ども対象であれば、学校などへ配布しています。大人向けについてはそういった面が弱かったですが、町の広報に掲載しています。

(委 員) 今までのやり方と、方法を変えてみてはどうですか。予算的なこともあるとは思いますが。

(事務局) 全体をまとめたものは広報に掲載しています。アンケートは講座の受付時にとっています。チラシを配布すると定員の目標に近づいていたので、効果はあると思っております。引き続き行って

いこうと思っています。新たな方法については検討していきたいと思っています。

(会 長) もうちょっとWebで詳しくやってもらったり、方法を考える余地があれば考えて頂きたいと思います。

他よろしいでしょうか。

(委 員) 今委員が言われた意見ももつともだと思います。それとこの内容についてですが、かなり以前から講座をされていると思うのですが、最初はすごく好評だったのですが、だんだん応募者が少なくなるのは、飽きてきたからか、受けたい講座が少なくなってきたか。私は今の中で出たいと思うものが無いのですが、目新しいものを探すとか、皆さん、住民さんの意見を聞きながら内容を一新するといった試みもしてほしいと思います。

(事務局) 今年度新たに始めたものとしたしまして、まずオープンキャンパスの関係につきましては、縮小いたしました。和食講座については昨年度の飾り巻きずしからの変更になります。講師を変えた関係もあって、あと1年は様子を見たいと考えております。パソコン講座につきましては充実編を基本編と同様の内容にしたので、その分減少したと思います。親子パン教室については新規になります。自然探検隊につきましては10月に行っていたが、バスが取れないため、9月に変更しました。5月は皆さん忙しいようで、6月にしますと天気の都合があります。屋外での活動が難しくなります。後期の事業につきましてはまだこれからとなります。スポーツの関係ですが、定員のない講座について当日受付が多いです。事前受付をしてもらえるようお願いしていますが、なかなかしていただけないような状況です。魅力のある講座作りに関しては、委員の皆様のお知恵をお借りしたいと思います。

(会 長) 住民の意見を吸い上げる必要があるという質問だと思うのですが、そこはどうでしょうか。

(事務局) 昨年アンケートで多かったのがアレンジフラワーということで今年はクリスマスリース作りを開催します。また講座として開講できない、文化協会や体育協会に加盟している種目については外させていただきまして、会を紹介するというところで進めています。アンケートにつきましては今後もとっていきます。内容についても検討していきます。

(局 長) アンケートは行われていますが、講座を申し込むときに書いてもらうということで、身内のアンケートとなっております。広く意見を取った方がよいということで、もっと広くアンケートをとれるよう取り組んでいきたいと考えています。

- (会 長) 同じ内容であっても開催時期が問題で、ウィークデーに行うとどうしても働いている方が出れないということがある。そこら辺の調整や工夫が必要になってくと思います。そこも含めてよろしくをお願いします。
- (会 長) 他に何かありますか。
- (委 員) 資料1の6その他なのですが、サークルの件とボランティアの件について、具体的にはどんな感じですか。
- (事務局) 生きがいタウンの12ページをご覧ください。団体名を紹介させて頂いています。今ですとこれが支援となります。
- (委 員) これで募集するということですか。結果はどうですか。
- (事務局) 前期・後期で掲載しています。
- (委 員) ボランティアバンクについてはどうですか。
- (事務局) 前期にボランティアバンク登録者の方に講師を務めて頂き、講座を開講しました。社会教育センターで掲示しまして、前期の生きがいタウンにも掲載しております。
- (委 員) 登録される方はみえますか。
- (事務局) はい。
- (委 員) 2点あります。平日の講座には参加できない。働く世代が参加できるような日程や日程、似たようなイベントをいくつか作って、いろんな方々が参加できるような形にすれば参加しやすくなると思いました。もう一つ、クリスマスリースについてなのですが、参加申し込みが少なかったので生きがいタウンのテキストをみさせてもらった感想になってしまうのですが、材料費がちょっと高いかなという印象を受けまして、参加される方も考えがあると思うのですが、企画を作るときに対象とする人を何人か集めて、材料費、時間等を話し合ったらもっと集まりやすいのではと思いました。
- (委 員) 私がクリスマスリースの担当なのですが、少しでも良いものを、安っぽいものを作っても面白くないのではないかと考えて、決めました。1回きりなので、何回もあったり、人数が集まればもう少し金額を抑えることができます。今回は1回きりなので、ずっと使えるものを皆さんに作ってもらおうと思って三千円の提案にしてしまった。町の方から補助とかがあればいいんじゃないかと思ったりもします。また申込も受講料を添えてとありますが、材料費をいつ支払うのか分かりづらいという印象を受けました。他のイベントもやらせていただいたのですが、生きがいタウンを見ていない方が多くて、少し宣伝したのですが、どこに申し込めばいいですかということもありました。小学校中学校のお母さんたちですが、見ていません。毎回決まっ

ていることばかりなのでスルーしてしまっているのではない
でしょうか。

- (会 長) どうせ作るなら良い物をといた一文があればよかったかも
しれませんね。
- (委 員) 新しい企画だったらNewとかトップページに今期から始ま
りましたみたいに書くとよいと思います。分かりやすく新しい
イベントは書いた方が見やすいのかなと思います。
- (委 員) アンケート結果でフラワーアレンジメントがやりたいという
方がみえたので、今回クリスマスリースの講座が出来たので
すが、この結果を見てすごくがっかりしてしまって、どうし
ようと思ってます。クリスマスということでもまだ先だと思
っているのか、それともこのままなのか、とても不安です。
- (会 長) ちょっと待って期待しましょう。
- (委 員) 私も声をかけてみます。
- (委 員) クリスマスリースならたくさん集まるかという思いで、小
中学校のPTAの活動なんかでもリースとか鉢植えとか皆さん
お好きなようです。言われるように皆さん良い物を作りたい
という思いがあるので、これから応募される方も多いと思
いますが、もらった時点でクリスマスはまだ先なので後から申し込
もうと思って見えるかもしれません。例えば毎月発行している
広報とか、豊山チャンネルなどでは広報はされていますか。サ
ロンコンサート等はやっていますよね。
- (事務局) 動画の方は結果と文字での広報になります。ただ文字はた
くさんありますし、流れてしまいますのであまり載せません。
- (委 員) 講座の動画はあまり見たことがない。来年に向けてとか撮影
されたことはありますか。
- (委 員) ないです。
- (委 員) こんなものが出来ますよという案内もない。完成品の写真な
んかを掲載するといいと思います。
- (会 長) 結構良い値段しますしね。
- (委 員) 値打ちが分かる人もいるし、そうでない人もいます。
- (委 員) 学校関係で出していただいているので、そこでPR用にスペ
ースを取ったりすると子どもが写っていると保護者も興味を持
ってもらえるかもしれない。
- (委 員) 文化展に出品する方にも教えているのですが、20人くらい
集まって作っていただいたりもしています。ふれあいひろばで
も教えていて、6年間ずっと来てもらえます。親子で2500
円のほんとに大したものではないのですが、自分の手作りとい
うことで本当に大事にしてもらえます。中学校になると親子で

きなくなるので、親の教室がほしいという声がありました。そういうのに繋がるかなと思って、クリスマスリースに参加していただけるかなと思っていました。結構がっかりでした。

(会 長) まだ大丈夫です。ホームページ上で広報したりできると思います。

(委 員) ホームページは見ないですね。

(委 員) 供用施設などを使った方に、期間等を定めて企画やイベントを施設の担当にPRしてもらおう。ずっと言うとな面倒になってしまうので、ある期間に区切ってすれば、情報が0の人は多少の情報を得るようになるのかなと思いました。見ない人は見ないと思いますし、知らない人は知らないと思いますので、声をかければ認知度は上がるのかなと思いました。

(委 員) 私は子育て世代に一番近かったと思うのですが、子育て世代の時は見ました。子どもが親と一緒に参加できる、何か楽しめるものがあるか見ていました。でもだんだん子どもが大きくなってくると、毎回同じなので子どもが育ってくると参加しにくい講座が多いです。見て頂くと分かると思うのですが、年齢に特化されていて、シルバー世代が気軽に参加できる講座が少ないと思います。一人暮らしの老人も今は元気ですが、出かけることが少なくなったりします。スポーツなどの講座も若い人は参加しやすいですが、シルバー世代は参加できないのではないかな。そこで時間帯や地域別に区切ったウォーキングはどうか。交通量や安全面に配慮したコースがあるのでそこを歩くような講座を作ってはどうか。今もWebで、ホームページで、という話が出ていたと思うのですが、時代はどんどん変わって行って紙からブログとかになっている。スマホも若い人だけではなく老人の方もらくらくスマホ等でスマホを使ってみえる。パソコン講座よりスマホ講座がいいのではないかな。前にテレビで見たのですが、老人もインスタグラムに投稿して楽しむといった方もたくさんいらっしゃるみたいです。年齢も小さい子どもからもう少し幅広く講座を考えて頂ければと思います。

(会 長) シルバー世代のためのSNSといった感じですか。

(委 員) そうです。もう少し講座が広がるのではと思います。

(会 長) シルバー世代向けの運動講座も健康体力測定しかありませんね。

(委 員) ノルディックウォークはシルバーの方が多いですよ。申し込みに行くとすぐ満員になってしまいます。バスの定員があるので20名までしか行けないみたいです。

(事務局) 年齢区分について説明いたします。一般となっているものの

実態を説明させて頂きますと、やさしい英会話につきましては60歳以上の方が半分を若干下回る程度です。和食につきましては、三分の一が60歳以上です。パソコン講座はほとんど60歳以上です。後につきましては親子参加型です。後期は歴史につきましては全て60歳以上です。ノルディックウォークにつきましては60歳以上の方のみです。ダンスについては全て60歳以下です。ニュースポーツですが、幅広い年齢となっております。カローリングにつきましては60歳以上を対象としております。親子参加型を除くと高齢者が多く参加していただいているという状況になります。

(委員) 平日にやれば60歳以上、土日にやれば若い人も来る可能性がありますね。

(会長) 土日はやらないですね。

(事務局) ターゲットをどこにするかによって開催日時が変わってきます。

(会長) 若い人の開催時期とシルバーの方の内容で魅力を上げるということは可能だと思います。委員全員が発言されて何か付け加えることはありますか。

(会長) 提案どおり今年度の後期も続けていくということでしょうか。

(委員) 拍手

(会長) それでは承認されたと認めます。

(会長) 続いてその他ですが事務局は何かありますか。

(事務局) ~文化芸能フェスティバルについて説明~

(会長) この件、もしくはその他で何かありますか。

(委員) さっきボランティアで質問させてもらったのは、今子ども会の方で一昨年からお手伝いさせて頂いているのですが、近隣と比べると豊山は子ども会でリーダーを育てるということがまったく出来ていなくて、他の市町とは全然違っています。そういった部分で子どもを育てるという事を子ども会としてやっているのですが、生涯学習の中でボランティアということもあって、中学校でも健康フェスティバルやとよやまDEないともボランティアとしてお手伝いしてもらっているのですが、前に出れるような子どもたちを育てていくような事業が無いと思いました。運動とか文化系の事業はあるのですが、ジュニアリーダーというのですが、そういった子どもたちに来てもらって講座を開くとか、そういったこともやって欲しいと思います。だんだん高齢化も進んでいって、私たちもその子たちにお世話になるので、若い子たちに育てて頂ければ、豊山も明るい未来

になっていくのではと思います。文化講座も良いと思いますが、そういった動ける子どもたちを育てるような講座をやって欲しいと思います。子ども会も手伝っていただける方を増やしたいと思っています。

(教育長) 子供たちのボランティアの気持ちは着実に育っていると思います。私が十数年前から豊山中学校の校長をやっていた時に健康フェスティバルに行っていたのは30人より少なかったです。ところが今は80人の子が自主的に、先生がいなくても来てくれるんですね。それは各学校でボランティアの働きかけをしています。本当に気持ち良くやってくれます。今も豊山中学校の子が子ども会の行事にボランティアに行っていますよね。そういうのを見ると、子どもたちの心は着実に育っているなどと思います。また更に一層そういう風にしていきたくと思います。

(会 長) 他に何かありますか。ではこの審議会を終了させていただきます。お疲れさまでした。

(事務局) 会長、取り回しありがとうございました。本日は、長時間にわたりありがとうございました。様々なご意見ありがとうございました。今後そういったご意見を生かしていきたいと思っております。これをもちまして、第2回豊山町生涯学習推進審議会を閉じさせていただきます。

上記のとおり平成28年度第2回豊山町生涯学習推進審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1名が署名する。

平成28年12月20日

会 長 高 橋 真

署名人 柴 田 昌 治